

〔Fig Ⅲ〕

診断指標内容一覧表 ( )は<sup>0</sup>+

色 彩 熟 語												色 彩 単 語								項 目	一致度	標 指
黒緑	黒黄	黒青	青赤	黒白	黒褐	黒赤	赤緑	黒紫	黄緑	青白	黄土	黄	桃	橙	紫	赤	黒	白				
	(3)	1	1	1	2	3	(1)	1	(1)	1	(1)	(1)		1	1	9	2	1	2	2	1	
					2	1	1			2	2		1	(1)	(6)	6						
			(2)	1		(1)							(2)		(5)	1						
									ナワトビ	階 段	虹	チェリリップ	木	髪	蝶	太陽	クラ	のり(船、自動車)	項目	一致度	指標	
									(1)	1		(1)		(1)		(4)	3	(1)	(7)	5		
											(1)		(1)	(1)	(1)				2			
																			(13)	2		
																			(0)	7		
																			(1)	1		

### 保育者の自己評価表 (試案)

#### A 保育者としての資質の評価

##### (1) 外資的資質

1. 健康 身体的に 普 5 4 3 2 1 健康である 1 1 1 1 1 不健康で病気になる 1 1 1 1 1 気がちである。

2. 障害 3. 言語・音声 4. 態度 5. 姿勢 6. 容姿

##### (2) 人格的特性

1. 幼児に対する愛情 2. 明朗性 3. 若々しさ 4. 誠実 5. 信望 6. 寛容 7. 謙虚 8. 思慮 9. 公正 10. 情緒安定性 11. 協同性 12. 積極性 13. 創造性 14. 指導性 15. 奉仕 (3) 能力・学識

1. 一般知能 物事の理解が早い。知能がすぐれている。物わかりが遅い。知能が普通以下である。

2. 専門的知識技能 3. 教養 4. 計画性 5. 保育者としての自覚 6. 人生観(信念) 7. 教育者としての生活態度 8. 常識 9. 社会に対する関心 10. 趣味

#### B 保育実績の評価

##### (1) 職務の状況

1. 保育目標への適合 保育の目

標を正しく、十分に理解し、保育計画がそれに適合している。 5 4 3 2 1 保育目標の理解が一致しない。 1 1 1 1 1 保育目標の理解が一致しない。

2. 園の目標への適合 3. 幼児の興味能力の考慮で、その実態を理解しようと努力しない。

4. 保育の計画 5. 保育の準備 6. 保育技術(イ) 7. 保育技術(ロ) 8. 臨機応変の処置 9. 個別指導への配慮 10. 教材の活用 11. しつけ 12. 幼児の理解・掌握 13. 保育の態度 14. 取扱いの公平さ 15. 幼児からの信頼 16. 両親からの信頼 17. 特殊幼児への配慮 18. 健康・安全への配慮 19. 環境の整頓美化 20. 評価法の適正 21. 評価結果の整理 22. 評価結果の利用 23. 家庭との連絡 24. 両親教育 25. 地域社会の実態把握 26. 小学校との連絡 27. 研究的態度 28. 専門家の指導 29. 園務の処理 30. 帳簿・記録の作製・保管 31. 同僚間の連絡・協力 32. 秘密の厳守

(2) 勤務状況 1. 勤務態度 いつもきまり正しく勤務し、勤勉に職務に精励している。 1 1 1 1 1 職務を怠り保育に支障を生じることが多い 2. 時間 3. 欠勤 4. 遅刻早退

目的 ひとりひとりの保育者が、自分は果してよい保育者であるか否か、あるいは、よりよい保育者となるためには、いかなる点を改善する必要があるかについて、自己評価をおこなうための基準を設定する。

方法 「別表」のごとく、六七の項目について、それぞれ五段階の評定をおこない、各評価要素ごと、および全体について、平均点を計算する。

## 保育者の自己評価法について

大阪樟蔭女子大学 西 本 脩